

ボランティア通信

住所 昇町3-101 電話 501-1136 FAX 581-7258

令和8年2月1日号

災害ボランティア講座 報告



ボランティア活動をしていると、想いだけでは届かない場面に出会うことがあります。特に災害や福祉の現場では、正しい知識と安全な行動が自分自身の支えになることも。だからこそ、講座や研修を通じて学び続けることには大きな意味があります。学ぶことで、ボランティア自身の“自分を守る力”と“相手を支える力”的両方を高めることができます。知識が増えると判断が確かになり、経験が深まると行動に自信が生まれます。その積み重ねが、活動を支え、地域の安心につながっていきます。

12月20日(土)「突然の災害に対応できる自助力をアップ」をテーマに、災害ボランティア講座を開催しました。講師は現場経験が豊富な「災害支援ボランティアグループ螢火」や現役消防士の皆さん。実践中心のプログラムということもあり、参加者には防災士や消防団など日頃から地域の防災を支えている10名が集まりました。ワークショップでは、“炎が天井に届く前が勝負”という初期消火のリアルな判断の話や、力に頼らず人を安全に運ぶ古武術式搬送法を体験。参加者は真剣な表情で取り組んでいました。

災害はいつ起きるかわからない。

今回の講座の目的は、災害時に“自分の身を守る力”を高めるとともに、地域で支え合うための基礎を身につけることです。学んだことが、参加者一人ひとりの今後の活動や地域の防災力向上につながることを期待しています。



ダンゴムシのポーズ



古武術式搬送法

参加者の声



ワークショップは全員が満足評価 !!

- ★春日市はまだまだ防災力を上げられると思いました!
- ★(火災では)火の成長を遅らせる…わかりやすくイメージしやすかった
- ★身の回りにあるもので消火や搬送ができるとわかった
- ★(災害時は)パニックにならないことが大事だと思った
- ★もっとたくさんの人々に(この講座を)知ってほしい!



ボランティア掲示板



2月は暦の上では春ですが、まだまだ冬の名残を感じます。風邪やインフルエンザがはやっていますので、元気に活動できるよう、お体を大切にお過ごしください。
尚、募集情報は1月末時点のものなので、内容に変更や締め切りが生じている場合があります。

かすがボランティアセンター

☎ 501-1136 FAX 581-7258 (昇町3-101)

ボランティアセンターからの発信専用番号 ☎ 080-3954-1533

kasuga-volo@aoros.ocn.ne.jp

月曜～土曜(日・祝休み) 午前8時30分～午後5時まで開所

ボラセンメールアドレス



もとむ

ColorFul-HappyFullボランティア大募集！

不登校の子どもたちのためのフリースクールとして活動している **ColorFul-HappyFull** が春日市に戻ってきます！小学生は「昇町公民館」へ、中学生は「ぶどうの庭」へ活動の拠点を移すため、ボランティアさん不足になります。子どもが自分のペースで過ごしながら“楽しい”を見つける居場所、畠仕事やアートなど多彩な体験を通して、子どもたちの生きる力を育む活動に手を貸してくださる方募集集中！

※4月2日(木)～ 下記のうち、皆さんの来れる日、時間帯で大丈夫です。

行こう
かな…？

① 昼食準備及び片付け

日時… 毎週月曜日 (火・木も時々あり)

午前11時～午後1時

内容… 5～10名程度に簡単な昼食を作り、片付ける

② 学習支援及び見守り

日時… 毎週月・火・木曜日

①午前10時～午後12時 又は 午後1時～午後3時

②午前9時30分～午後3時(昼食あり)

内容… 学校のワークや教科書を使います。

小～中学校の基礎学習のうち得意なものだけでOK



中学生の支援

【活動場所】 春日まちづくり支援センター

ぶどうの庭(須玖北5-155)

【活動対象】 中学生(10名程度)

英語
急募!



① 昼食作り

日時… 每週月・火・木曜日 午前11時～午後1時

内容… 5～10名程度に簡単な昼食を作り、片付ける



小学生の支援

【活動場所】

昇町公民館(昇町5-122)

【活動対象】

小学生(10名程度)

② 見守り等

日時… 毎週月・火・木曜日

①午前10時～午後12時 又は 午後1時～午後3時

②午前9時30分～午後3時(昼食あり)

内容… 一緒に遊んだり勉強を教えてくださる方

③ 合奏・楽器指導

日時… 每週月・火・木曜日 午前10時～午後12時 又は 午後1時～午後3時

内容… リコーダー等や楽譜の読み方、音楽の楽しさを教えてくださる方

募集対象… 高校生以上 申し込み・問い合わせ先… 代表 永野マミ ☎ 080-4313-9001

もとむ

どらえもんの会 お花見ウォーキング同行ボラ募集！

障がいのある本人とその活動を支援するボランティアの会「どらえもんの会」では、障がいのある本人が自分自身の手で自分自身の人生を楽しく暮らしていくために、年間で数回交流活動などを行っています。
今回は白水大池公園でお花見やウォーキングを楽しみ、一緒にお弁当を食べる企画です。一緒に楽しんで支援してくださる方を募集しています。

日時… 3月22日(日) 午前9時00分～午後2時30分頃
(※ 雨天の際は3月29日(日)に順延)

内容… 一緒に食事し、見守りと支援をお願いします

場所… 白水大池公園 (春日市大字下白水209) (注意!) 集合場所… 白水大池公園正面入口

その他… 昼食は会で準備します。動きやすい服・靴(防寒対策もお願いします)

募集対象… 高校生以上 ※ 連絡はボランティアセンターへ

締切

2/28



もとむ

ボランティアグループ“夢くらぶ”

障がい者のさをり織り教室支援

日時… 毎週木曜日
(障がい者支援)
午後4時30分～5時30分
(支援者の技術向上)
午後2時30分～4時

内容… さをり織りが初めての方でも技術を覚えながら活動できるようになります。
“夢くらぶ”は、手をつなぐ育成会かすがの余暇活動「ぱたん☆パタン」を支援しています。

場所… 社会福祉センター4階福祉団体室
(昇町3-101)

※ 連絡はボランティアセンターへ

もとむ

会員募集!

ママ♡さぽ～と

『ママ♡さぽ～と』は、公的な講座や講演時などで託児を受諾して活動している有償ボランティア活動をしています。

先輩ボランティアと一緒に活動しながら学んでいきませんか？

子どもが好きな方、お待ちしています！



内容… 公的な講座や講演時の託児

条件… 子どもが好きな方
年会費3,000円
※活動した際は有償

※ 連絡はボランティアセンターへ

もとむ

見守り支援ボランティア

日時… 月～金曜日(祝休日を除く)
午後1時～3時30分
※週1回程度でもOK

内容… 障がいのある利用者の散歩や体力づくり、絵や工作など創作活動のお手伝い・話し相手・見守り・車イスを押す等

場所… 障害者生活支援センターにじ
春日市福祉ぱれっと館
(小倉3-242-1)

募集対象… 大学生以上

条件… ボランティア保険に加入

※ 連絡はボランティアセンターへ



もとむ

犬猫預かりボランティア

保健所で殺処分寸前の犬猫たちやブリーダー繁殖犬を保護し譲渡しているNPO法人セブンデイズです。保護施設にいる犬や猫たちのお世話をしてくれる方を募集しています！

犬猫たちの預かりボランティアとは…

人や先住犬猫たちと一緒に生活を行う訓練として、ご家庭でお預かりする活動です。

条件… ★犬や猫が好きで、保護犬猫に理解がある方

★ボランティア保険に加入されている方

★ゲージ貸し出し・犬猫フードはセブンデイズで準備

★シートや猫砂等は各家庭でご準備下さい

活動場所… ご自宅での預かり活動



申し込み・問い合わせ先

NPO法人セブンデイズ ☎ 918-7712



～講座・イベント情報～

参加無料！

養成

福祉教育センター講座

誰もが住み慣れたまちで自分らしく暮らしていくために、住民同士で支え合う地域づくりと一緒に考え、実践していきませんか？春日市内の学校等では、福祉を知り、ボランティア体験をする「ふくしの授業」が行われています。福祉学習の場に一緒に参加し、子どもたちの見守りや体験活動をサポートし、一緒に「ふくしの種まき」をしてくださる方を大募集！

日 時 3月 23日(月) 午前 10時～正午

場 所 社会福祉センター 2階大会議室(昇町3-101)

対 象 講座後、センターとして活動できる方
(活動は平日の午前中が多い)
(近所の小学校である時に年1～2回程度
でもOK)

お申し込み 先着 20名
右記申し込みフォーム
または電話で申込む
住所、氏名、電話番号・
年齢等を伝えて下さい



▲申し込みフォームはこちら

お問い合わせ先

かすがボランティアセンター

☎ 501-1136 FAX 581-7258

ボランティア活動と寄付について

お礼とご報告

手芸ボランティアさんの手によるニット帽、マフラー、バッグ類やステッチ入りのミニ雑巾、ご寄付いただいた雑貨など、社協のコーナーを華やかにしていただきました。また、手芸品は社協が実施している居場所の「はつらつ会」に参加している皆さんにきれいに仕分けと包装をして下さいました。フリーマーケットに向けて作品を作ってくだ

さった方、当日や前日に各コーナーのお手伝いをして下さった方、当日来場して盛り上げてくださった皆様、本当にありがとうございました！



～福祉メモ～

福祉教育センターとは？

～ともに生きる地域づくり～

福祉教育は“ふだんの暮らしのしあわせ”をつくるための学びです。地域で暮らす障がいのある人や高齢者をはじめ、さまざまな人と関わり、共に学ぶことで、多様な生き方にふれることができます。

その経験は、命の大切さや思いやりの心、相手を理解しようとする豊かな心を育み、地域共生社会の実現へつながっていきます。

福祉教育センターはこの「福祉教育」の現場に社協の職員と共に現場に行き活動をサポートするボランティア活動です。

ふだんの暮らしのしあわせ

免許や資格は不要！ サポートする内容は
たとえばこんな活動があります!!



高齢者疑似体験をサポート！

『年を取るってどういうこと？』
『片麻痺ってどんな感じ？』を想像しやすくする体験。社協職員が指導をしますが、装具の脱着のサポートや体験の見守りをします



ボッチャ交流をサポート！

車いすの当事者と一緒にボッチャで交流しながら『ニュースポーツ』に触れる体験。一緒にコートを作ったり、ボッチャの見守りをしたり…時には一緒に体験することもあります



一緒に活動しませんか？

まずはコチラの講座にご参加ください♪

1月25日
フリーマーケット



ありがとう！

